

## 2 研究の実際

### (2) 授業の実際

#### ア 実態把握のための調査とその方法

##### (ア) インターネット上のコミュニケーションに関するアンケート

対面及びインターネット上の両方に通じるコミュニケーションの視点でH22・23年度の研究を基にしたソーシャルスキルを選定するために、インターネット上のコミュニケーションに関するアンケート(図1)を作成しました。その際、文部科学省のホームページに掲載されている「情報モラル教育の教材」に係るいくつかのアンケートの中から、インターネット上のコミュニケーションに関するもので児童生徒が直面する場面に絞りながら作成しました。

**インターネット上のコミュニケーションに関するアンケート**

年 組 号 名 前 \_\_\_\_\_

みなさんの学校生活をよりよく、より楽しくすることを目的として、「スマホやパソコンなどを使った友達とのつき合い方」について授業をしたいと思っています。授業に入る前に、みなさんのことを知りたいと思います。気軽に答えてください。

1 友達と直接会って話をする以外に、よく利用する方法は何ですか。当てはまるものすべてに○を付けてください。「その他」を選んだ人は、やりとりをする方法を具体的に書いてください。

- ( ) 電話
- ( ) 紙に書く(手紙)
- ( ) SNS\*
- ( ) オンラインゲーム
- ( ) ビデオ通話
- ( ) メール
- ( ) その他

SNSとは、LINE(ライン)やツイッター、フェイスブックやインスタグラムなど、スマホやパソコンを使って人と交流できるインターネット上のコミュニケーションツールのこと。

その他の方法

2 インターネット上での友達同士のやりとりで、これまで気になったことはありますか。当てはまるものすべてに○を付けてください。

( ) 時間が取られること	( ) 返信が来ないこと
( ) 相手の気持ちがわかりにくいこと	( ) 自分の気持ちが伝わりにくいこと
( ) グループへの誘い方や入り方	( ) グループ内でのやりとり
( ) 断るときの言葉の選び方	( ) トラブルになった時の解決方法

3 インターネット上での友達同士のやりとりで、これまでに「いいな」「うれしいな」などと思ったことはありますか。

図1 インターネット上のコミュニケーションに関するアンケート

(イ) 対面及びインターネット上の行動を振り返るアンケート

児童生徒の基本スキルの獲得状況を把握するために、H22・23年度の研究で作成された授業前後に実施する「行動を振り返るアンケート」を基に、本研究における事前・事後アンケートを作成することとしました。大貫和則・鈴木佳苗(2007)が「日常生活における社会的スキルが高い生徒は『気持ちへの配慮』により気をつけていることが示唆された」<sup>(1)</sup>に加えて、「日常の社会的スキルが高い生徒はケータイメール利用時に『気持ちへの配慮』に関する記述が多くみられた」<sup>(2)</sup>と述べていることを参考にして、12の基本スキルの中の6つの基本スキル(「自己紹介」「あたたかい言葉かけ」「気持ちをわかって働きかける」「上手な断り方」「自分を大切に使う」「トラブルの解決策を考える」)を扱うこととしました。また、「インターネット上のコミュニケーションに関するアンケート」(図1)の結果から、インターネット上のやり取りを行っていない児童生徒がいることや、基本スキルの獲得状況について対面とインターネット上を区別して把握するために、「行動を振り返るアンケート」(図2)と「インターネット上の行動を振り返るアンケート」(図3)の2種類を作成しました。この2種類のアンケートを授業の事前・事後に実施することにより、数値の変化から、授業前後のソーシャルスキルに対する意識の変容を見取ることができると考えました。

児童生徒使用

## 行動をふりかえるアンケート

1から17の質問を読んで、今のあなたに当てはまるところに○を付けてください。  
テストではありませんので、ありのままに答えてください。

月 日 ( )年 ( )組 ( )号 名前( )

質問	回答らん			
	している	だいたいしている	あまりしていない	していない
1 相手に自分のこと(好きなことや得意なことなど)や考えをはなしていますか	4	3	2	1
2 相手の顔を見て、自分のこと(好きなことや得意なことなど)や考えをはなしていますか	4	3	2	1
3 相手に聞こえる声で、自分のことや考えをはなしますか	4	3	2	1
4 相手に「すごいね」「がんばってね」などと、ほめたりはげましたりする言葉をかけていますか	4	3	2	1
5 怒しそうしている相手に、「どうしたの」などと、心配する言葉をかけていますか	4	3	2	1
6 相手の顔を見て、怒しそうしているのか、怒しそうにしているのか考えられていますか	4	3	2	1
7 頼まれたことや誘いを断るとき、理由を言って断っていますか			2	1
8			2	1
9			2	1
10 頼まれたことや誘いを断るとき、理由を言って断っていますか	4	3	2	1
11			2	1
12			2	1
13			2	1
14 カットしたりイヤな顔をさせることがありますか	4	3	2	1
15 けんかやルールを守らないことなどでめめたとき、なぜそうなったのか原因を考えていますか	4	3	2	1
16 けんかやルールを守らないことなどでめめたとき、解決するための方法を、いくつか考えていますか	4	3	2	1
17 けんかやルールを守らないことなどでめめたとき、自分にてきる解決するための方法を決めていますか	4	3	2	1

図2 行動を振り返るアンケート

児童生徒使用

## インターネット上の行動をふりかえるアンケート

1から17の質問を読んで、今のあなたに当てはまるところに○を付けてください。  
テストではありませんので、ありのままに答えてください。

月 日 ( )年 ( )組 ( )号 名前( )

質問	回答らん				
	している	だいたいしている	あまりしていない	していない	使っていない
1 インターネット上のやりとりで、自分のこと(好きなことや得意なことなど)や考えを伝えていきますか	4	3	2	1	
2 インターネット上のやりとりで、相手からの内容を最後までよく読んでから、自分のことや考えを伝えていきますか	4	3	2	1	
3 インターネット上のやりとりで、相手に分かりやすい文章になっているか読み返して伝えていますか	4	3	2	1	
4 インターネット上のやりとりで、相手に「すごいね」「がんばってね」などと、ほめたりはげましたりする言葉を伝えていきますか	4	3	2	1	
5 インターネット上のやりとりで、相手に、「どうしたの」などと、心配する言葉を伝えていきますか	4	3	2	1	
6			2	1	
7			2	1	
8			2	1	
9			2	1	
10 インターネット上のやりとりで、頼まれたことや誘いを断るとき、理由を伝えて断っていますか	4	3	2	1	
11 インターネット上のやりとりで、頼まれたことや誘いを断るとき、代わりにできることを相手に伝えていきますか	4	3	2	1	
12			2	1	
13			2	1	
14			2	1	
15 インターネット上のやりとりでもめたとき、なぜそうなったのか原因を考えていますか	4	3	2	1	
16 インターネット上のやりとりでもめたとき、解決するための方法を、いくつか考えていますか	4	3	2	1	
17 インターネット上のやりとりでもめたとき、自分にてきる解決するための方法を決めていますか	4	3	2	1	

図3 インターネット上の行動を振り返るアンケート

《引用文献》

- (1)(2) 大貫 和則・鈴木 佳苗 「高校生のケータイメール利用時に重視される社会的スキル」  
『日本教育工学会論文誌 31 (Suppl)』 2007年 p.192